

基山の秋を彩る歴史的風致

荒穂神社の御神幸祭

みゆき

荒穂の神々の御神幸は、室町時代の記録から見ることができ、長きにわたって人々によって受け継がれてきています。



■荒穂の神さまのお下り
秋分の日の早朝、荒穂の神々は、お仮殿（御旅所）までお下りされます。

■潮井川を渡る荒穂の神様

今年も、9月23日が秋分の日。この日に、荒穂神社の御祭神である荒穂大明神・瓊杵尊様の神々が、秋の実りと民の暮らしを喜びをこらにたため、御神幸されます。

この御神幸祭は、①地域固有の歴史ある人々の活動、②人びとの活動が行われる歴史的な建造物、そして③御神幸の道の両側に広がる稲実る田んぼの3つが合わさった「御神幸祭にみる歴史的風致」として、毎年催行されています。

「御神幸祭にみる歴史的風致」は、単にお祭り当日のみで語られるものではなく、御神幸道中の「結界」を示すしめ縄の素材調達からしめ縄打ち、そしてしめ縄張り。お仮殿と御本殿の前で執り行われる奉納芸能の携わる各演舞の皆さまの道具調達、演舞の練習、そして祭当日までの数々の神事全てで構成され、実に多くの方々のお力とご尽力によって成り立っています。



■しめ縄つくりの様子



□大しめ縄張りの様子



■潮井川のとみに張られた大しめ縄

これら多くの人びとの活動によって支えられている行事として、基山町の「御神幸祭にみる歴史的風致」はあるのです。

■御神幸された荒穂の神々に奉納される伝統芸能■

災払▶

仁蓮寺の少年、青年によって奉納され、棒術で災いを払いのける役割を担います。



◀鉦風流

西長野の子どもたちも含めた総勢 50 人ほどで奉納され、荒穂の神々の御神幸を人々に伝えます。



獅子舞▶

向平原、辻、引地、一井木、田中の人々総勢 50 人ほどで奉納されます。二人の子どもが演じる獅子釣りが荒ぶる獅子を操ります。



◀大名行列

住吉、不動寺、オノ上の人々によって奉納され、立傘、台傘、白羽熊、挟箱、黒羽熊で舞う大名行列です。



■御神幸祭にみる歴史的風致を維持向上する

上に示した各演舞の写真（令和5年・6年）をみていただくと、荒穂の神々の御旅所であるお仮殿の屋根にブルーシートが掛けられています。昭和48年（1973）に寄進されたお仮殿は、屋根材が老朽化し雨漏りが確認されました。シートがかけられたお仮殿前での演舞では、演舞の素晴らしさが引き立ちません。

そこで基山町では氏子総代役員の皆さまと協議し、国土交通省の補助金を活用して、令和6年にお仮殿の建物調査を行い、雨漏りの原因箇所、表面化していない建築材の腐朽箇所を確認し、秋の御神幸祭が終わると同時に、修理にとりかかりました。

ここにも多くの皆さまのご協力とご尽力によって、令和6年12月には修理が完了しております。併せて、お仮殿までの上りの道も歴史的な景観整備を行い、御神幸祭の歴史的風致を一層引き立てています。

■歴史的景観整備が終わったお仮殿への道路



■大屋根の保存修理が終わったお仮殿



※『基山町歴史的風致維持向上計画』に基づき事業を行っています。

どこにもない基山の歴史あるお祭りを町民みんなで支える取組

■おまつりサポーター募集

町では、荒穂神社の御神幸祭をお手伝いしていただく「おまつりサポーター」を募集します。基山に住んでいる記憶として、一年の思い出として、室町時代からつながる歴史ある伝統行事を未来へつなぐ一人として加わりませんか。

■サポートしていただく内容

内容	対象 募集人数	集合日時	集合場所
わらすぐり	5人程度	9月9日(火) 午前8時～正午ごろまで	JA さが基山地区 共同乾燥施設 (宮浦共乾)
しめ縄づくり	10人程度	9月14日(日) 午前8時～午後4時ごろまで 午前中にしめ縄をつくり、午後潮井橋 ならびにお仮殿に大しめ縄を掲げます。	
お祭り当日のお役目	10人程度	9月23日(火 秋分の日) お下り：午前6時～9時ごろ到着 お上り：午後2時～5時ごろ到着 ※お上りは、荒穂神社本殿に御神輿 が到着しお役目は終了となります。お おむね午後5時前後です。	お下り：荒穂神社本殿前 お上り：お仮殿前
後片付け	10人程度	9月24日(水) 午前9時～正午ごろまで	お仮殿

【参加費無料】

※おまつりサポーターは、全てについて男女問いません。
※特に、「ハシ」の舞台であるお祭り当日の参加をお願いいたします。
※この他の詳細は、必要に応じて応募いただいた方に直接お伝えいたします。

しめ縄用のさしわらづくり



潮井川への大しめ縄張り

お祭り当日の神輿先導者



しめ縄打ち



お仮殿の大しめ縄張り



お祭り当日の神輿担ぎ

■きやまの民俗芸能展Ⅵ

基山の秋を彩る歴史的風致 開催

基山の秋を彩る二つの歴史的風致を紹介します。
是非、ご覧ください。

場所：基山町立図書館 郷土資料コーナー
会期：令和7年9月9日(火)～11月2日(日)

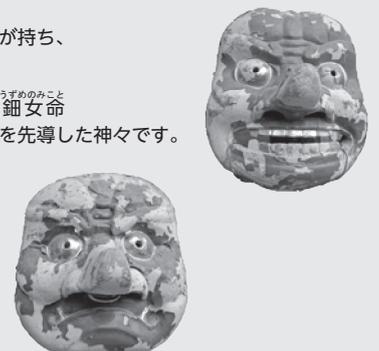
- 荒穂神社の御神幸祭における歴史的風致
- 園部くんにみる歴史的風致 を紹介します。

問申 教育学習課 ふるさと歴史のまち推進係
☎ 92-2200
✉ furusato-2@town.kiyama.lg.jp

■申込方法

電話またはメールで、①氏名、②住所、③連絡先をお伝えください。
※メールの場合は、受付確認後に返信いたします。
※申込締切：各集合日の4日前の午後5時までに申込みください。
総代会へお伝えする必要から締め切り日を設けておりますが、適宜
対応いたします。

■荒穂神社の「鼻高面」
お祭り当日、神輿先導者が持ち、
神輿を導きます。
上：猿田彦大神 下：天鈿女命
天孫降臨の際、瓊瓊杵尊を先導した神々です。



御神幸祭 会場周辺図

お車で来場の場合は、臨時駐車場をご利用ください
P1 基山町役場 / P2 福祉交流館

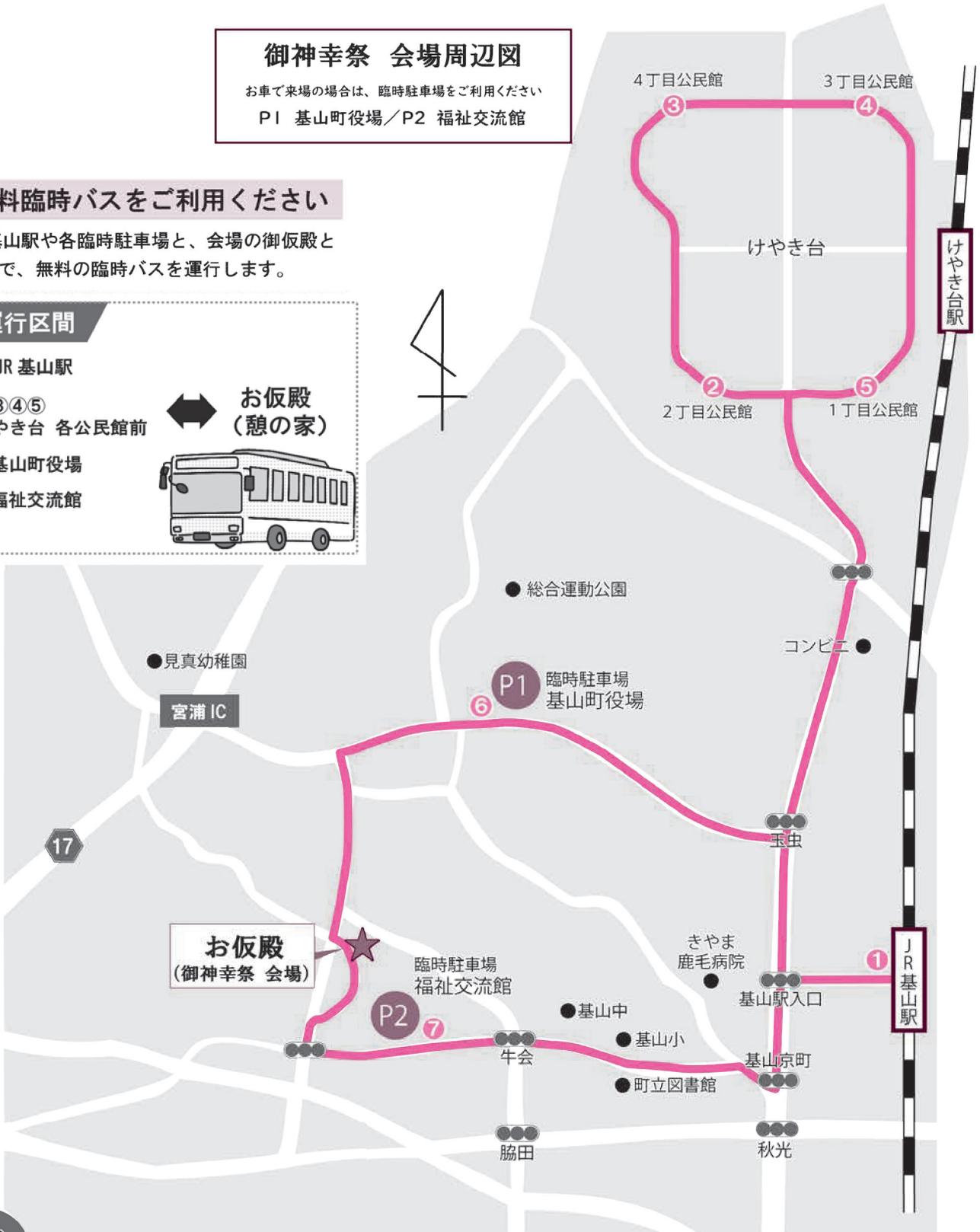
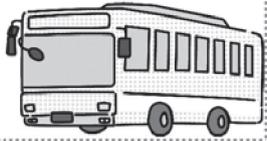
無料臨時バスをご利用ください

JR 基山駅や各臨時駐車場と、会場の御仮殿と
の間で、無料の臨時バスを運行します。

運行区間

- ① JR 基山駅
- ②③④⑤
けやき台 各公民館前
- ⑥ 基山町役場
- ⑦ 福祉交流館

お仮殿
(憩の家)



バス時刻表

	① JR基山駅	② 2丁目公民館	③ 4丁目公民館	④ 3丁目公民館	⑤ 1丁目公民館	⑥ 基山町役場	お仮殿	⑦ 福祉交流館	① JR基山駅
1便	11:30	11:35	11:37	11:39	11:41	11:46	11:50	11:54	11:59
2便	12:10	12:15	12:17	12:19	12:21	12:26	12:30	12:34	12:39
3便	12:50	12:55	12:57	12:59	13:01	13:06	13:10	13:14	13:19
4便	13:30	13:35	13:37	13:39	13:41	13:46	13:50	13:54	13:59
5便	14:10	14:15	14:17	14:19	14:21	14:26	14:30	14:34	14:39
6便	14:50	14:55	14:57	14:59	15:01	15:06	15:10	15:14	15:19
7便	—	—	—	—	—	—	15:30	15:34	15:39

※交通事情により、ダイヤに遅れが出る場合があります※